

No.	部会	開催日	議題	概要	その他
1	胃・大腸がん部会	R1. 5. 16	<ul style="list-style-type: none"> 胃・大腸がん検診の現状 対策型胃内視鏡検診の実施状況 精検未受診者対策 	<ul style="list-style-type: none"> 胃・大腸がんの罹患・死亡状況、検診受診率等について共有。退職後に住民検診を受診する人が少ないことが課題。 対策型胃内視鏡検診導入に向け、読影体制の整備が課題。 大腸がん検診の精検で、便潜血検査の再検査をする検診機関があるため、精検紹介状に便潜血検査の再検査は精検にあたらぬことを明記。 	
		R2. 8. 7	<ul style="list-style-type: none"> 胃・大腸がん検診の現状 対策型胃内視鏡検診導入への取組 	<ul style="list-style-type: none"> 胃・大腸がんの罹患・死亡状況、検診受診率等について共有。男女ともに罹患率が全国平均より高いことを確認。 対策型胃内視鏡検診導入に向けた取組について報告、意見交換。R3年度をモデル事業準備期間とし、R4年度に事業実施を目指す予定。 	
2	肺がん部会	R1. 5. 15	<ul style="list-style-type: none"> 肺がん検診の現状 精検未受診者対策 	<ul style="list-style-type: none"> 肺がんの罹患・死亡状況、検診受診率等について共有。女性の罹患率が増えており、課題。 検診受診率等向上のために個別検診の実施を推進できるとよいが、読影体制が課題。 	
3	乳がん部会	R1. 5. 28	<ul style="list-style-type: none"> 乳がん検診の現状 授乳中・断乳中の乳がん検診の対応 精密検査未受診者対策 	<ul style="list-style-type: none"> 指針外検診（30代のマンモグラフィ検査）を行っている市町村があるが、死亡率減少効果が出ておらず見落としも増えるため、エコー検査も併用が必要。 職域の受診率向上が課題。 授乳中・断乳中の検診の対応について、断乳予定の方は「断乳後6か月後に検診」とする。 	
4	子宮がん部会	R1. 5. 23	<ul style="list-style-type: none"> 益田市子宮頸がん検診受診率向上の取組 子宮頸がん検診の現状 がん健診精密検査実施機関登録事業 子宮頸がん検診精度管理事業 	<ul style="list-style-type: none"> 益田市の取組について、受診者増の効果を確認。 子宮頸がんの罹患・死亡状況、検診受診率等について共有。全国平均と比較し、上皮内がんの罹患率は高く、浸潤がん罹患率は低いことを確認。 子宮頸がん検診精度管理事業について意見交換し、事業実施とした。 	R2. 10. 7開催予定
5	緩和ケア部会	R2. 1. 20	<ul style="list-style-type: none"> 島根県がん対策推進計画 令和元年度緩和ケア研修会及び緩和ケアアドバイザー修了者数 各保健所での取組 各団体での取組 	<ul style="list-style-type: none"> 計画の進捗状況等について共有。 保健所及び各団体での取組について共有し、意見交換を行った。 	
6	患者家族支援部会	R1. 12. 12	<ul style="list-style-type: none"> 島根県がん対策推進計画 患者団体等と病院長との意見交換会 	<ul style="list-style-type: none"> がん教育の実施について情報共有。 数値目標の「ピアサポート満足度調査」について検討を行った。 病院長との意見交換者の選定を行った。 	R2. 11. 10開催予定
7	AYA世代がん対策部会	R2. 1. 30	<ul style="list-style-type: none"> 島根県がん対策推進計画 相談体制、患者家族交流の場 高等教育、妊孕性温存、介護サービス利用に関する支援 がんナビゲータ 	<ul style="list-style-type: none"> 世代特有の課題について情報共有。高等教育支援や妊孕性温存治療について他県の状況を参考に検討。 R2年度にAYA世代のがん患者フォーラムを開催する。 	
8	小児がん対策部会	R2. 1. 30	<ul style="list-style-type: none"> 島根県がん対策推進計画 相談体制、患者家族交流の場 ワクチン再接種費用の支援 在宅療養における福祉用具貸与への支援 院内学級のあり方 	<ul style="list-style-type: none"> 世代特有の課題について情報共有。ワクチン再接種費用の支援について取組を進める。 院内学級と現籍校との連携について、現籍校となる各校へ院内学級の取組について周知し、理解を深めることが必要。 	